

**大規模地震の「注意・予知情報」が発表されたとき
または、大規模地震が起きたときの生徒の登下校について**

気象庁より大規模地震の「注意・予知情報」が発表されたとき、または、大規模地震が起きたときの対応は下記のとおりです。

地震注意・予知情報が発表されたとき

- (1) 生徒の在校中
 - ・授業または学校行事は直ちに打ち切り、運動場の中央に避難する。
 - ・生徒が安全に下校できると判断できるまで、学校で待機する。
(その後の対応については学校用メール等で連絡する。)
 - ※生徒を迎えに来るとき、校内への自動車の乗り入れは原則、正門から裏門への一方通行とします。
※引き渡し場所は、運動場または体育館
- (2) 生徒の登下校中
 - ・地震注意・予知情報の発表があれば、同報無線、公共放送、ケーブルテレビ、地区広報車等で知らされます。その場合は、生徒は速やかに帰宅します。
- (3) 生徒の在宅中
 - ・当日の授業または学校行事は中止し、学校は「注意・予知情報」が解除または、「観測情報」に変わるまでの間、休校とします。解除された場合の授業、給食の対応は、特別警報・暴風警報・大雨警報の場合に準じます。(裏面参照)

大地震(震度5弱程度以上)が起きたとき

- (1) 生徒の在校中

◎津波が来る可能性がある場合

- ・大津波に関する警報等が発令された場合は、直ちに持宝院の山腹(学校の裏山)へ避難します。

◎津波が来る可能性がない場合

- ・授業または学校行事は直ちに打ち切り、運動場の中央に避難する。
- ・全生徒を学校で待機させ、保護者に引き渡します。

※引き渡し場所は、運動場または体育館

※生徒を迎えに来るとき、校内への自動車の乗り入れは原則、正門から裏門への一方通行とします。

- (2) 生徒の登下校中
 - ・建物、ブロック塀、自動販売機など倒壊する恐れがあるものから離れ、頭部を保護して座ります。また、揺れが治まった後は、津波に備えて、付近のより高い場所へ避難します。
- (3) 生徒の在宅中
 - ・津波に備えて、付近のより高い場所へ避難します。
 - ・当日の授業または学校行事は中止し、メール配信等で学校より連絡があるまで休校とします。